



軍事バランスと世界

令和7年6月10日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

中国とアメリカという2大国における軍事バランスは、自由主義という同盟における世界の現実に対して中国がその自らの選択を要求されるものである。

これらは経済と軍における世界の均衡は、今日の世界において、その維持永続に対する大きな危機感を有するのである。

新しい技術への転換において経済と軍における世界のパワーバランスは、トランプアメリカ大統領の施策とともに、既存パワーバランスの変化を与えるものである。

これらは英国、イスラエル、アメリカという鉄の同盟基盤は、世界の新たな枠組みとともに、現実の変化を有するのである。

これらは軍事的対立は、将来において存在を否定できないものである。これら現実が世界の状況を変化させることは予測できるものである。

これら経済と軍という両輪は、そのパワーゲームという現実の要因であり、資本力における世界の統一性とともに、全ての現実を行うものである。

軍における技術力は、今日現実を決定する基盤である。これら視点は経済における技術発展とともに、技術進歩が現実の決定を有することを意味するものである。

これらパワーゲームにおいては必ず勝利を求められるものである。これが力が正義という世界の現実への正しい選択なのである。

これらにおいて初めて自らの理念や理想が世界に提示できるのである。これが歴史は常に勝者が行うことの真実なのである。

これらは政治という現実が決して虚構や虚像でなく、現実において求められるものであることの証明なのである。